Press Information

VPR16-075
2016 年 11 月 9 日（水）
フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

フォルクスワーゲン『#PinkBeetle』300 台限定発売

ボディカラーに“The Beetle”初のピンク色を採用

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社（代表取締役：ティル シェア、本社：愛知県豊橋市、略称：VGJ）は、新型「The Beetle Design」をベースに、ボディカラーに”The Beetle”初のピンク色を採用した特別限定車「#PinkBeetle（ハッシュタグピンクビートル）」を本日から全国のフォルクスワーゲン正規ディーラーで発売します。販売台数は合計 300 台。ボディカラーは専用色で新色の“フレッシュフクシアメタリック”を採用。全国希望小売価格（税込）は、3,070,000 円です。

「#PinkBeetle」は、フォルクスワーゲン ファンやビートル ファンの声によってネーミングされ、フォルクスワーゲン モデルラインアップの中で初めてモデル名に「＃＝ハッシュタグ」が付くモデルです。この鮮やかなピンク色にペイントされたビートルは、2015 年のニューヨーク オートショーでコンセプトカーとしてデビューし、それ以降、ソーシャルメディアを中心に世界中で大きな話題となり、ついに日本にて限定車として導入することとなりました。

“The Beetle”では初採用となるボディカラー“フレッシュフクシアメタリック”は、鮮やかな発色がとても印象的な“フクシアの花*”をイメージしています。ボディ本体には、ブラック塗装したドアミラー、サイドモールディングをアクセントとして取り付け、さらに、リヤスポイラー、専用の 17 インチアルミホイールを特別装着することで、微笑ましく見えるピンク色のビートルにクールでスポーティなエッセンスを加えました。インテリアは、ピンク色のエクステリアとは対照的に、ブラックをベースに、スポーティモデル“GTI シリーズ”専用のタータンチェックをピンク色にアレンジしたファブリックシートを採用するなど、ピンクのアクセントを施したお洒落な空間を演出しています。

* アカバナ科の低木。100 種ほどの原種からなり、栽培品種も雑種起源を中心に多種多様である。フクシアは属名で、ドイツの植物学者レオンハルト・フックスに起因すると言われる。日本では「ホクシャ」とも呼ばれる。

安全面はベースモデルに比べて、従来オプション装備の後方の死角を検知してドライバーに警告を発する“ブラインドスポットディテクション”や“リヤトラフィックアラート（後退時警告・衝突軽減ブレーキ機能）”を特別標準装備とし、“Volkswagen オールイン・セーフティ”をより強化することで、より安全で快適なドライブをご提供いたします。また、人気オプション装備のバイキセノンヘッドライト（ハイトコントロール機能付）や Volkswagen 純正ナビゲーションシステム“716SDCW”を標準装備とし、安全性や利便性をさらに高めています。

【主な仕様】 The Beetle Design に追加となる標準装備

- 外装　ドアミラー＆サイドモールディング（ブラック）、リヤスポイラー
- シート／内装　専用ファブリックシート、ドアシルプレート、専用インテリア**
  **ダッシュパッド＆ステアリングホイールトリム（ブラック／ピンク）、ドアトリム（ピンク）
- 足回り　215／55R17 インチタイヤ／7Jx17 アルミホイール
- 特別装備　Volkswagen 純正ナビゲーションシステム“716SDCW”、バイキセノンヘッドライト
  ブラインドスポットディテクション、リヤトラフィックアラート

【全国希望小売価格（税込）、限定販売台数、ボディカラー】

- **#PinkBeetle（フレッシュフクシアメタリック）：300 台　¥3,070,000**